



農大二中進路通信

令和5年4月18日(火)
第3号 農二進路指導部

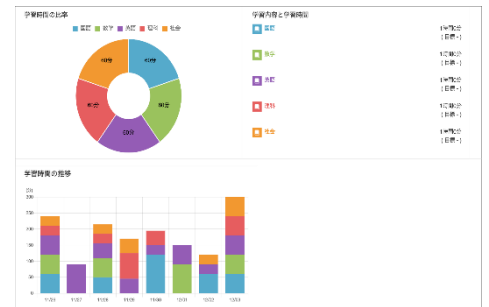
Classiを使っていこう

今後、日々の学習時間の記録、振り返り、朝活の学習、日々の活動のレポートの提出のために Classi を活用していきます。記録した内容は他の生徒は見ることはできませんが、担任の先生を含め、他の先生も確認することができます。みんなが書いたコメントに対して、先生方がコメントしてくれていると思いますが、次世代のコミュニケーションのツールとしてどんどん使っていきましょう。以下に Classi で毎日行うことを記しておきます。毎日しっかり振り返りを行っていきましょうね。

Classi で日々行うこと

1 教科ごとの勉強時間の記録

日々の学習内容や時間の記録を Classi の「学習記録」を使い、毎日記録していきます。日別の学習時間の推移もグラフ化されますので自分の学習を見える化していきましょう。



2 学習時間と学習内容に対する満足度の記録

学習時間に対する満足度と学習内容に対する満足度を5段階で入力していきます。他人との比較ではありません。自分の満足を記録していきましょう。

全体の達成度

目標時間が未設定です

学習時間満足度 ★★☆☆☆

3 一日の振り返りの記録

200 文字以内で 1 日の振り返りを入力します。この振り返りに対して先生がコメントを返します。何か心配ごとや先生に知っておいてほしいことがあったらこちらに気軽に記入してください。



「学習記録機能」の活用度、生徒の学習記録が少ない学校の生徒の1年間の偏差値の変化を調べると、常に学習の記録や日々の振り返りのために使っている学校の生徒の偏差値は上昇しましたが、あまり使っていない学校は偏差値が低下する傾向が見られたそうです。つまり、毎日の振り返りを行い、客観的に自分の生活を振り返る中で反省し、改善点が見つかり、成績も UP するのです。みんなもしっかりね！



部活をすると勉強ができない？

17日(月)に部活の部編成があり、多くの生徒が入部届を出しました。仲間と同じ目標に向かって努力する部活動に参加することで、多くのことが学べるので農大二中では部活動への参加を奨励しています。そんな中、部活への入部に際して、何人かの生徒から質問されたことがあります。「部活と勉強の両立ができると思いますか？」「部活をすると疲れてへとへとなってしまうので勉強ができなくなってしまうのでは？」との質問です。確かに「部活動で疲れてしまい、家に帰ってからあまり勉強できなかった」と部活動と勉強の両立に苦労したという声がよく上がります。では、部活動は本当に勉強の妨げになるのでしょうか？そして、もし部活動をやめたら、勉強時間は確実に増えるのでしょうか？

ベネッセ(株)のデータによると(以下抜粋)、“高校1・2年生に「部活動への参加状況と平日の家庭学習時間」を聞いたところ、「部活動に参加している」生徒は、「部活動に参加していたがやめた」生徒や、「部活動に参加していない」生徒と比べて、平日に家庭学習を「ほとんどしない」の比率が最も低いことがわかったのです。かろうじて、平日に「3時間+3時間以上」の勉強を

している割合については、「部活動に参加している」生徒よりも、「部活動に参加していたがやめた」生徒の方が多いたのですが、どうやら「部活動をやめれば勉強するようになる」とは言えないようです。勉強するかどうかは、部活動の参加の有無よりも、**勉強する目的(どの大学に、なんのために進学したいのか)の確かさの方が重要なものかもしれません**。難関国公立大に多くの生徒を現役合格させている高校の先生の中には、「**部活動に参加している生徒の方が、受験に必要な自己管理**

能力を身につけていることが多い」と考えるかたが多くいます。夜、疲れて帰宅し、就寝までの限られた時間の中で、優先順位をつけて勉強したり、通学時間や授業と授業のあいまなどのスキマ時間に効率的に勉強したりすることで、結果的に部活動引退後に計画的に勉強を進める自己管理能力が身につく、というわけです。”

いかがでしょうか？部活との両立はできるんです。**大切なのは勉強する目標があるか、そして、その目標のために何をすべきか考えることが大切で、強い意志をもって両立に取り組む中で、自己管理能力が育まれる**ということです。しかし、簡単なことではありません。部活動から帰ったら、部屋着に着替えずに、そのまま机に向かって、絶対にやっておくべき宿題などを済ませてしまうとか、ご飯を食べた後、リラックスせずにすぐに机に向かうとかなんらかの方法で睡魔やなまけ心、疲れに負けないことが大切です。さすがにリビングで誰かがテレビを見ているときに、同じ場所で勉強はできませんから、お父さん、お母さんにも協力してもらってみんなで何か勉強をやるとかね。**できない理由を探すより、どうしたら両立ができるかと考えて、一生懸命考えながら、行動していく中に成長があります！**どうか、部活、そして、勉強の両立に頑張ってください！きっと学校生活が楽しくなるはずですよ！

